

内装塗料の種類と特性

1. 代表的な内面塗料の性状と特徴

内面塗料として用いられている代表的塗料の性状およびその特徴を示します。
この他にも塗装できる塗料がありますので、当社にご相談下さい。

種類	エポキシフェノール系	フェノール系
塗料名称	NSP	4A
塗膜厚さ	10~30 μ m	6~12 μ m
塗膜の色調	黄灰色	茶色透明
特長	金属との密着性、可撓性がよく、弱アルカリに対する耐久性が良好。エポキシフェノール系の中では缶内臭気が少なく、食品、香料にも適します。	塗膜の透過性が少なく、有機溶剤および弱酸性に対する耐久性が良好。しかし、可撓性が悪いという欠点を持っており、アルカリ、水系の内容物は注意を要します。

2. 塗膜品質

内面塗料の標準試験片による塗膜性能試験値を示します。
なお、これらの値は標準的な内面塗装ドラム缶の塗膜性能試験値であり、品質規格値ではありません。
また、塗装下地処理方法によって塗膜性能試験値が多少異なります。
これらに関する詳細な情報が必要な場合は当社にご相談下さい。

試験項目	試験方法	単位	エポキシフェノール系	フェノール系
			NSP	4A
エリクセン試験	JISK5600に準拠	mm	3~8	1~4
デュボン衝撃試験		500g, 1/4"	50以上	5以上
クロスカット試験		100/100	100/100	
鉛筆硬度試験	社内標準による		6~8H	9H
MEKラビング試験		60回で異常なし	3000回で異常なし	
温水浸漬試験		40 $^{\circ}$ C \times 2ヵ月で異常なし	40 $^{\circ}$ C \times 2ヵ月で塗膜膨れ	

エポキシフェノール系



フェノール系

